

2023年8月10日
アセットマネジメント One オルタナティブインベストメンツ株式会社

当社インフラデットファンドによる刑務所 PPP 案件への投資実行について

当社がインハウス運用している海外のインフラストラクチャーを投資対象とするデットファンド Cosmic Blue PF Lotus FCP-RAIF 及び Cosmic Blue PF Magnolia FCP-RAIF (以下「本ファンド」)¹は、このたびスペイン・カタルーニャ州にある刑務所 Mas d' Enric Penitentiary Centre(以下「本刑務所」)に向けてプロジェクトファイナンスによる融資(以下「本件ファイナンス」)を実行しました。本件ファイナンスはリファイナンス資金の調達に際しスポンサーより招聘を受けて組成段階から参加したプライマリー案件で、本邦インフラデットファンドによるものとして大変ユニークなものになります。

投資先はスペインに本拠点を置く建設業者の COMSA 社、フランスのインフラ資産運用会社の VAUBAN、オランダの年金運用会社の PGGMのコンソーシアムが本刑務所の維持管理・保守を行う目的で設立した Public Private Partnership(「PPP」)事業を担う特別目的会社であり、官民連携のもとでサービスが提供されます。本刑務所は 2012 年に開所しており、これまで順調に運営が行われてきています。1,020 人の収容能力があり、7つある建物のうち 2 つは女性および未成年受刑者を対象としています。

本ファンドは ESG の視点を投資及びモニタリングプロセスに組み込んでおり、インフラ投資を通じて持続可能な世界の実現に繋げるべく、すべての人々の生活に欠かせない社会基盤を構築するエッセンシャルなプロジェクトに対して選別的な投資を行うことで SDGs 達成への貢献を目指しています。今般の投資においては刑務所という公共サービスの提供を支援することで、ESG のうち特に S(社会)の視点から SDGs に貢献することを目指しています。

当社は引き続きインフラデットファンドの運用において投資哲学として「エッセンシャルティ(Essentiality)」をキーワードに、国や地域社会に必要な不可欠なインフラ事業への投資を行うことに専念し、グローバルに分散された良質なポートフォリオを構築して参ります。

¹ http://www.am-one.co.jp/pdf/amoai/release/11/20181101_2_lotus.pdf
http://www.am-one.co.jp/pdf/amoai/release/16/20210115_AMOAI.pdf をご参照下さい。



(スペイン・カタルーニャ州にある Mas d' Enric Penitentiary Centre)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】
アセットマネジメント One オルタナティブインベストメンツ株式会社
戦略企画部 03-5221-1340